



釧路公立大学だより

Aあうろーら



【バチッ!!】 撮影者：浅沼 佐穂（経営学科3年）

東日本大震災により被災された学生に対し、引き続き経済的支援を行っています。

この震災により入学金や授業料の納付が困難となった学生に対して、入学金の免除や授業料の減免を行っています。

ご相談については、事務局学生課までお問い合わせください。

CONTENTS

学長メッセージ	2
新任教員紹介・活躍する教員	3
就職戦線最新情報	4
キャリアセンターだより、保健室だより	5
活躍する公立大生	6
公開講座のご案内	7
インフォメーション	8



まず歩きはじめることが大切

釧路公立大学学長 高野敏行

今年の夏は多忙でした。これまでにないくらいでした。外のあちこちに出かけて会議・懇談会に出て、人に会うことの連続でした。東京の暑さを何度も味わうことになりました。刺激と気分転換にはなるけれど、仕事ですから、ちゃんと宿題がついて来ます。頭に整理しきれないものがたくさん詰め込まれているような感触です。

さて、話題を転換します。

これはよくあることですが、大学で学生と就職について話しました。時折言葉を交わしたことのある学生でしたので、あまり遠慮なしに、ずけずけ踏み込んで話しました。

彼は就職についていろいろ悩み、スタート地点まで戻ってしまっているようでした。「小論文の書き方」・「面接時の洋服」・「言葉遣い」といった具体的なことで悩んでいるのではありません。「自己分析」のために、自分が何をしたいのか、何に向いているのか、何ができるのかなどを考えているうちに、「こんな自分が社会に出て働いてもいいのだろうか？」とまで思うまでにいたり、そこから抜けられなくなったようです。

こうした話は、本来なら、キャリアセンターで相談したり、親しく指導を受けているゼミの先生と話すのがいいのですが、以前から顔見知りであったのと、何より私の性分がおせっかい焼きなために、話してみたくなったのです。二人の話が終わるころには、「とにかくどこか受けてみようという気になりました」という言葉が聞けたので、一安心しました。就職活動にはタイミングがあるので、その気になるのを気長に待つばかりもいられないからです。

就職のような、この世で出会う問題を考えるときの私の基本としたい考えを言葉にしてくれるものを探すと、哲学者デカルトの『方法序説』にあ

る「仮の道徳」と呼ばれるものがそれに近いように思われます。

デカルトがこれを「仮の」と呼んでいるのは、自分の目指す学問が完成したときに改めて論じるが、それまでの間に合わせという、やや卑下する気分が込められているからです。でも、その卑下したような形容とは裏腹に、デカルトは「この世というものは、これぐらいのものだ」と見切っているようです。それが、「この世のすべての問題は時間の中で生まれてくる」（だから、時間の中で消えてゆく）という言葉です。たしかに、私が直面するこの世の問題は、私が死んでしまえば、なくなってしまう問題です。その意味では、「仮の道徳」は、この世についての「究極の道徳」なのです。

その道徳の2番目で、この世の問題に直面した時には、直感、気分、好みなど何にしたがってもいいから、とにかく歩き始めようといっています。さきほどの立ち竦んでしまった学生に話を戻せば、彼を歩き始めさせれば、あとに出てくる問題は彼自身が切り開いていけると信じているわけです。

いまの学校教育のなかには、「よく探せば正解がある。しっかり探さねば誤りにおちいる」という、デカルトにあっては「学問の世界」でのみ通用することが過大に据えられているような気がします。「生きていく世界」に正解や解答集がないことは、少し歳を取り、失恋・結婚・子育てなどを経験した人間なら気づいています。でも、高校まで親の庇護のもと大切にされてきた学生は、このことに気づいていないのかもしれない。周囲の大人たちが、「正解」を教えようとせず、自分の信念や経験を話してやることの意味は大きいと思います。

新任教員紹介



釧路公立大学准教授 中村 隆文

(担当科目 哲学、倫理学ほか)

今年度より着任しました中村隆文と申します。九州から北海道に引っ越してきて半年たちますが、気温、景色、習慣などの各種変化を楽しみながら現在教員生活を送っています。

私の専門は英米哲学・倫理思想で、ここ釧路公立大学でも「哲学」「倫理学」の講義を担当していますが、私が「哲学や倫理学を研究しています」と言うとうわっ、なんか物事にこだわっていきそう」という反応を時々されてしまいます。おそらく、経営の神様などと呼ばれている創業者・経営者たちがこだわるところの「経営哲学」を、その企業の社員たちが聖書の教えのごとく敬いながら取り扱っているところから、「哲学って、何かにこだわっている人間が一生懸命そのこだわりを訴えるってやつだよ」というイメージが定着しているのかもしれない。

しかし、本当はむしろ逆なのです。哲学や倫理学では、物事や価値、自分自身の行為理由などについて「なぜ」「どのように」と問いながら、自分がなぜそうしているのか、自分がなぜ或る物事をそのように捉えてしまうのか、と見つめなおし、ときに新たな知見を採用します。こうし

た問い、そして自己吟味というものは非常に重要だと私は考えています。なぜなら、自分自身についての「なぜ」とその理由を自覚して他人と接することは、本当の意味でのコミュニケーションを可能とするからです。

人はよく他人を分析しがりますが、わりと自分自身のことは知ってはおらず、なぜ自分がそのように考えているのかを他人にきちんと説明することが苦手な人は意外に多いように思われます。しかしそれでは、自分を周囲の人にきちんと理解してもらうことはできないでしょう。この点で、かの有名なソクラテスの「無知の知」というのは、単に自分自身を見つめなおして真理への探求を目指すきっかけというだけでなく、そうすることによってはじめて「真理探究のために他人とともに共同参画できる」という意味合いも含んでいるように思われます。学生のみなさんも、倫理学や哲学を学ぶことで自分自身を知り、家族や仲間、そして我々教員ともより有意義なコミュニケーションを行い、共に考え、そのなかで成長していったほしいと思います。

活躍する教員

長期海外研修を終えて

2013年8月下旬から約1年間、アメリカのカリフォルニア大学バークレー校（UCバークレー）にて、客員研究員として在外研究に従事してきました。大学のあるバークレー市は、アメリカの西海岸カリフォルニア州に位置し、ケーブルカーやゴールデンゲートブリッジで有名なサンフランシスコの東対岸、電車で30分足らずのところですが、1960年代のヒッピー文化発祥の地でもあり、アメリカの中でも進歩的な州とされるカリフォルニア州の中でも、特にその傾向が強いと言われています。

進歩的なライフスタイルは、典型的なアメリカのイメージとは逸する、食意識と健康意識の高さにも表れている印象を受けました。食意識としては、スーパーでもレストランでも至るところで「オーガニック（有機栽培）」の文字を目にし、レストランでのベジタリアン（肉食主義）やビーガン（肉・魚・卵・乳製品などの動物性食品を食べない）のオプションは当たり前で、（健康上の理由から倫理的な原理かは別として）それだけベジタリアンとビーガンの人口が多い地域であるといえます。また、レストランの選択肢が多く、世界各国の料理が楽しめたり、いわゆるジャンクフードとしてのハンバーガーとは一線をかくする「グルメバーガー」と称されるハンバーガーも人気で、食の満足度の高い街でもありました。健康に関しては、坂のある街にも関わらず自転車通学・通

釧路公立大学准教授 三輪 加奈

勤者が多く（自転車は盗まれないように、可能な限り家の中や建物内にまで持ち込みます）、また、ヨガが大ブームのようで、街中にあるヨガスタジオはどこも大盛況といった様子でした。

そんなバークレー市にあるUCバークレーは、「CAL（カル）」の愛称で呼ばれる1868年に設立された州立大学で、300以上の学部・大学院教育プログラムを有し、幅広い教育・研究で知られ、これまでに70人以上のノーベル賞受賞者を輩出しています。在米と留学生を含め、中国と韓国、インドを中心にアジア系の学生が多いのも特徴といえます。そのような大学での在外研究は非常に有意義であり、今後の教育・研究活動の糧となる貴重な経験となりました。



2008年秋のリーマンショック以後、下降が続いていた大卒求人倍率も、2015年卒では1.61倍と前年より大幅に上昇しています。特に中小企業においては、業績の回復基調が見られることと、これまで採用を抑制していたことの反動により採用意欲が高まっているものと考えられています。但し、多くの企業では厳選採用のスタンスは崩さないと見られているため、学生それぞれがしっかりとした考えを持ち、社会人としての一般常識やマナーを習得することが必要となってきます。

現在は、多くの4年生から内定の報告が上がってきています。本学では卒業生が全国各地、多種多様な業界で活躍しており、高い評価をいただいております。その結果として継続して求人を頂き、在学生の就職につながっているケースも多くあります。また、公務員試験も、北海道庁をはじめ、各都道府県警察、地方自治体等の合格が報告されています。

また、4年生の就職活動が続く一方、3年生の就職活動が間もなく始まります。会社説明会などの解禁時期は3年生の3月、選考開始は4年生の8月と、スケジュールが大きく変わる現3年生の就職活動では、企業、学生共に、混乱が生じることが予想されますが、本学では、どんな状況下でも対応できるよう、より実践的な内容の就職対策講座、エントリーシートや履歴書の添削、模擬面接など、毎週1、2回のペースで開催し、学生の就職活動を支援して行きます。全てのプログラムが必要不可欠なものになっていますので、自信を持って就職活動本番に臨むためにも、ぜひ参加してほしいと切望します。



■**金融・保険業** きらやか銀行、東北銀行、栃木銀行、北洋銀行、北陸銀行、ゆうちょ銀行、旭川信用金庫、網走信用金庫、遠軽信用金庫、渡島信用金庫、帯広信用金庫、釧路信用金庫、伊達信用金庫、東北労働金庫、北門信用金庫、北海道労働金庫、稚内信用金庫、日本政策金融公庫、北海道信用農業協同組合連合会、あいおいニッセイ同和損害保険、イオンクレジットサービス、SMBC日興証券、かんぽ生命保険、第一生命保険、東京海上日動火災保険、野村證券

■**運輸・情報通信** エイチ・エル・シー、SOC、エヌ・ティ・ティ・データ北海道、恵和ビジネス、工房、TKC、苫小牧埠頭、日本郵便、北海運輸、北海道旅客鉄道、毎日新聞社、マツダロジスティクス、三ツ輪運輸、三八五流通

■**電力・ガス** 伊藤忠エネクスホームライフ東北

■**不動産業** エム、三光不動産、トヨタレンタリース釧路、日本地建、ロゴスホーム

■**サービス** こまち農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会岩手県本部、大樹町農業協同組合、富士市農業協同組合、ホクレン農業協同組合連合会、大学生協同組合連合会北海道事業連合、阿寒グランドホテル、イマージュ、エイチ・アイ・エス、音更宏明館病院、カナモト、釧路工業高等専門学校、sound direction NEXT WAVE、G-FACTORY、ソラーレホテルズアンドリゾーツグループ、タカサ、野口観光、はま寿司、はれコーポレーション、ファミリー、プリンスホテル、マイナビ、ミツハシ、三ツ星レストランシステム、吉岡経営センター、楽天、レインズインターナショナル、ROUTE INN GROUP

■**国家公務** 国家一般職(小樽検疫所)

■**地方公務** 静岡県庁、北海道庁(一般行政)、釧路市役所、浦幌町役場、警視庁、北海道警察

卒業予定者の内定先リスト

(現在の内定状況) 2014/09/17

■**建設業** アーニストホーム、コニシ、田中組、日盛ハウジング、北海電気工事、北海道セキスイハイム、早水組、夢真ホールディングス

■**製造業** アストラゼネカ、ササキコーポレーション、三葉化工、ソーゴ印刷、大日本住友製薬、武田薬品工業、道東製めん、東北芝浦電子、ホクエツ秋田、北海道糖業、日の出工芸、文化シャッター、丸二サッシ工業、持田製薬、柳月

■**卸売・小売業** アークス、あいこう生花店、イオンスーパーセンター、イオン北海道、カメイ、ガリバーインターナショナル、釧路トヨタ自動車、サッポロドラッグストア、セブン・イレブン・ジャパン、ダイイチ、タカヤナギ、竹山、鉄建、寺岡システム、十勝三菱自動車販売、日通商事、福原、ほくやく、北海道クボタ、ムトウ、薬王堂、山本忠信商店、ユニクロ、ユニバース、ヨドバシカメラ

キ | ャ | リ | ア | セ | ン | タ | ー | だ | よ | り

「釧路公立大学キャリアセンター」

昨年6月の開所から1年が過ぎ、1年生から4年生まで多くの学生が利用する施設になりました。キャリアカウンセリングの実施状況は、昨年度6月から3月末まで288名に対して912回、今年度は7月末までですでに163名に対して246回となっています。

今年度は3年生を対象としたインターンシップの実施規模を大幅に拡大しました。昨年も実施した4事業所に加え、地元企業を中心に18事業所を新規開拓し、のべ102名の学生が参加しました。学生にとって貴重な経験を得ることができ、また地元企業と本学との連携・協力関係を構築するきっかけにもなり素晴らしい成果となりました。

これからは、学生への就職支援や進路アドバイス、就職対策講座実施と並行して、体系的なキャリア形成支援に取り組みます。1年生から4年生の全学生に対し、地元企業や地域住民の方、OB・OGの協力を得ながら人材育成を進めていきます。皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

後期に実施する就職対策事業

9月	自己分析講座
10月	インターンシップ報告会
	企業訪問報告会
	内定者パネルディスカッション
	SPI対策テスト
	業界研究講座
	一般常識対策テスト
11月	企業研究講座
	履歴書対策講座・添削
	就活マナー講座
	就活メイク講座（女子学生対象）
	エントリーシート対策講座・添削
	グループディスカッション講座
	金融実務講座
12月	面接対策講座
	公務員試験合格者パネルディスカッション
	模擬グループディスカッション
	公務員ブラッシュアップ講座
	模擬面接（集団）
	内定者伝授会
1月	模擬面接（個人）
2月	合説攻略講座
	リアル就活直前講座
	公務員試験説明会
	企業研究会
	公務員試験対策講座（春期集中）
	公務員模擬試験

保 | 健 | 室 | だ | よ | り

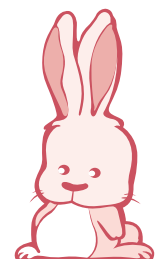
『保健室って実際どんな時に 行ったらいいのですか？』

皆さんは、保健室をどのような時に利用する場所と考えているでしょうか？身体が不調の時、日々の健康管理についての相談などはもちろんですが、心のメンテナンスの場としても活用してほしいと思います。心と身体は繋がっています。心が落ち込んで元気が出ない時は、身体も不調になりやすいものです。1年生の皆さん、後期が始まって何か気になる事はありますか？2年生の皆さんは漠然と大学生活の目標が見つからずに不安な気持ちになっていませんか？3年生の皆さんはこれから就職活動が本格的に始まります。就職活動への漠然とした不安から体調不良や、人間関係のトラブルを抱えることもあります。そんな時は、保健室に来て話をしてみてください。

さい。自分一人で考えていると堂々巡りで、いつまでも心が晴れないことが、誰かにその気持ちを話してみると自分を客観的に見て前向きな気持ちになれることもあります。何となくもやもやしている、といったことでももちろん大丈夫です。実際に卒業を間近にひかえた先輩達から「保健室ってこんなことを話しにきてもいいんですね。もっと活用すればよかった」との言葉も聞かれました。保健室は平日9：00～18：00まで。電話やメールでの問い合わせも受け付けています。

☎0154-37-5390

hoken@kushiro-pu.ac.jp
保健室は皆さんがより充実した大学生活が送れるようにサポートします。気軽に利用してくださいね。お待ちしております。



硬 式 テ ニ ス 部

経済学科3年 濱田 佳宏

こんにちは。釧路公立大学硬式テニス部です。私たち硬式テニス部は、男子40人、女子13人合計53人で活動しています。夏は屋外コートが空いているときはほぼ毎日、冬は週に三回ほど体育館で練習しています。

これだけの人数の部員がいたらコートが使えないのではと思われがちですが、講義の空き時間を上手く利用したり、なかにはバイトで参加できない人もいますので、テニスができない状態になることはありません。

私たちの目標は、毎年6月から7月頃に行う「全日本対抗テニス王座決定試合」で良い結果を残すことです。試合はリーグ戦で行われ（北海道には1部リーグから6部リーグまであります）、道内の3大学と戦うことになっています。今年の結果は、男子が1勝2敗の4部2位で残留、女子が0勝3敗の4部4位で入れ替え戦となり、惜しくも5部降格となってしまいました。「王座」では、レギュラーメンバーとサポート

メンバーに分かれますが、勝利を目指すためには、部員みんなの団結が不可欠です。レギュラーメンバーは相手に勝つことは勿論、試合に出られないメンバーの気持ちを共有し戦います。サポートメンバーは、レギュラーメンバーの試合の応援や審判でレギュラーを鼓舞してくれました。また、応援に駆け付けてくれたOBやOGのみなさまには感謝しています。

「王座」を通じて、私たちの人間性を高め、チームを団結させてくれる素晴らしい経験となりました。

来年は男女ともに昇格を目指し練習に取り組んでいきますので応援よろしくをお願いします。



吹 奏 楽 部

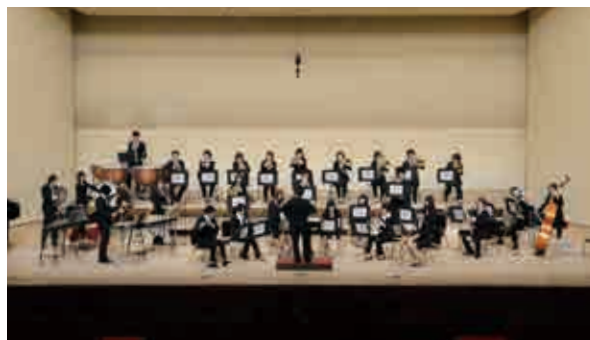
経営学科3年 戸澤 ひかり

こんにちは。釧路公立大学吹奏楽部です。私たち吹奏楽部は現在、部員36名で活動しています。今年は例年の2倍以上もの1年生が入部したこともあり、一段階大きいスケールで、音色に厚みのある楽団に近づくことが出来ました。今年7月の釧路地区吹奏楽コンクールでは、練習の成果を発揮し、金賞を受賞することができました。今年は例年より難易度の高い曲を選択したことから、不安はあったものの、練習時間の少なさや、バイトでなかなか全員集まらない状況の中、去年より良い点数で結果を残すことができ、達成感と感動を部員全員で分かち合うことが出来ました。

現在は9月に札幌で開催される北海道吹奏楽コンクールに向けて練習の真っ最中です。昨年の全道大会銀賞という屈辱を晴らすため、積極的に外部講師の訪問指導を依頼したり、空き時間でパート練習を組むなど、自分達で考えた練

習メニューや行動が結果に結びついてほしいと思い日々練習を重ねています。

また、大学生の私たちだから出来る演奏とは何か、もテーマに活動してきました。小学生・中学生のなかには吹奏楽を続ける生徒が少なくなっていることから、吹奏楽の魅力を演奏に乗せ伝え、吹奏楽を大人になっても続ける生徒を増やすことも、大学生の私たちだから出来ることだと思っています。これからも、目標に向けて積極的に活動していきますので、応援よろしくをお願いします。



公開講座のご案内

平成26年度釧路公立大学公開講座

公開講座各講師の講演テーマ及び概要

■白川 欽哉 教授

講演テーマ 農産物のグローバル化と世界史
 -工業のための農業から人のための農業へ-

概要 近年、世界中で食の画一化が進んでいます。その底流には、経済社会の構造転換と、より便利で快適な生活を求める私たちの意識変化があります。他方で、食の安全、健康、食文化を守るべく、そうした時代潮流を変えようとする動きも生まれています。この講座では、欧米経済史の視点から農産物のグローバル化の功罪を考察するとともに、近年のスローフード運動や食糧安全保障をめぐる論争が、社会に何を提案しているのかを考えていきます。

■宮崎 武俊 教授

講演テーマ クイズと試食で学ぶロシアの家庭料理

概要 伝統的な家庭料理としてのロシアの食文化について、正しく知ることが当講座の狙いです。

たとえば、「ピロシキ」「ロシア紅茶」などは、本来のロシア料理とは異なったかたちが日本で広まっています。単なる座学ではなく、実際にペチカ（ロシア風暖炉）とサモワール（木炭式湯沸し器）の実物や模型教材を用いながら、ロシア特有の食文化について、クイズと試食を通して、楽しくおいしく学んでみましょう。

■中川 訓範 准教授

講演テーマ インセンティブ

概要 本講座では、市場における取引を分析する際に重要な概念となる「インセンティブ」について解説します。多くの経済的な取引において、取引相手の取る行動は自分自身の得る利益に影響します。インセンティブとは、取引相手の行動に影響する誘因です。言い換えると、取引相手の行動について取引相手の立場になって考えてみるのがインセンティブの考え方です。本講座では、このインセンティブに関する経済学の基本的な考え方を紹介します。

■生方 雅人 准教授

講演テーマ 統計手法の活用 -記述統計と推測統計-

概要 統計学の手法を用いて科学的に問題を解決する能力は、仕事や研究をおこなうための必要不可欠なスキルとして、社会で広く認識されるようになりました。公開講座では、いくつかの事例を用いてデータを整理する代表的な統計手法を取り上げるとともに、推測統計と呼ばれる分野の考え方を概観していきます。

その他、近年話題となっているビッグデータについて、その一例を示しながら、統計分析との関わり合いについて考えていきます。

■釧路公立大学公開講座 1回目

日時	10月3日(金) 18:30~20:00
場所	釧路公立大学 1階121教室
講師	白川 欽哉 教授 (附属図書館長)
演題	農産物のグローバル化と世界史 -工業のための農業から人のための農業へ-

■釧路公立大学公開講座 2回目

日時	10月9日(木) 18:30~20:00
場所	釧路公立大学 1階121教室
講師	中川 訓範 准教授
演題	インセンティブ

■釧路公立大学公開講座 3回目

日時	10月14日(火) 18:30~20:00
場所	釧路公立大学 1階121教室
講師	宮崎 武俊 教授
演題	クイズと試食で学ぶロシアの家庭料理

■釧路公立大学公開講座 4回目

日時	10月20日(月) 18:30~20:00
場所	釧路公立大学 1階121教室
講師	生方 雅人 准教授
演題	統計手法の活用 -記述統計と推測統計-

■釧路公立大学公開講座 5回目

日時	10月31日(金) 18:30~21:00
場所	標茶町開発センター 第2研修室
講師1	白川 欽哉 教授 (附属図書館長)
演題1	農産物のグローバル化と世界史 -工業のための農業から人のための農業へ-
講師2	中川 訓範 准教授
演題2	インセンティブ

■釧路公立大学公開講座 6回目

日時	11月21日(金) 18:30~21:00
場所	弟子屈町公民館 2階講堂
講師1	宮崎 武俊 教授
演題1	クイズと試食で学ぶロシアの家庭料理
講師2	生方 雅人 准教授
演題2	統計手法の活用 -記述統計と推測統計-

- ・ 釧路公立大会場：釧路公立大学 1階121教室
 釧路市芦野4丁目1番1号
- ・ 標茶町会場：標茶町開発センター 第2研修室
 標茶町旭2丁目6番地1
- ・ 弟子屈町会場：弟子屈町公民館 2階講堂
 弟子屈町中央2丁目3番2号
- ・ 受講無料
- ・ 対象 高校生以上
- ・ 受講方法 お申込みの必要はありません。

表紙写真解説 『バチッ!!』

写真部 経営学科3年 浅沼 佐穂

コミミズクはフクロウの仲間で、冬にシベリアからやって来る渡り鳥です。寒さで冷たくなった指でなんとかシャッターを切る私に対し、釧路の2月の寒さに負けることなく生き生きとしていました。コミミズクは他のフクロウに比べると小柄ですが、まんまるおめめでまっすぐに此方を見つめてくる様はなかなか迫力がありま

す。カメラ越しに目があつた瞬間はそれこそ「バチッ!!」という音が聞こえるようでした。

釧路市動物園には他にも昨年仲間に加わったキリンなど、魅力的な動物が多くいますので遊びに行ってください。

撮影場所：釧路市動物園 撮影日：平成25年2月15日

K.P.U. フェスタ2014

K.P.U.フェスタ実行委員会委員長
経済学科3年 滝澤 雅樹

こんにちは。K P Uフェスタ実行委員会委員長の滝澤です。

今年も多くの方々のご協力により、10月10、11、12日の3日間に第13回K P Uフェスタを開催することが決定致しました。

今回の大学祭のテーマは「極祭色」。例年に比べ一般企画に参加するサークル数が増え、より多くの学生が大学祭に関わることになりました。私たちK P Uフェスタ実行委員会は、大学祭がより多くの人によって様々な色で彩られていく様をイメージし、運営する側もゲスト側も一丸となって盛り上げていきたいという願いを込めて、今回のテーマを決定しました。

今年度は、酒類の販売を控えるという状況の中での開催となりますが、例年以上に盛り上がる企画を多数ご用意しておりますので、ぜひともご参加ください。

最後に、楽しもうという気持ちがないと楽しめるものも楽しめないものです。学生もスタッフも、そして一般参加の皆さんも、全員が楽しもうという気持ちを持って参加することで、初めて楽しい大学祭になるものだと私は信じております。

今こそみんなで力を合わせ、最高の大学祭にしましょう。皆様の参加をお待ちしています。

2014
極祭色
釧路公立大学 学校祭
10月10・11・12日
※一般公開日は11日(土)・12日(日)となります。
K.P.U.フェスタ
実行委員会
0154-37-6720
※駐車場には限りがございます。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

◎大学祭 (K.P.U.フェスタ) の開催時刻

前夜祭 10月10日(金) 17:30~20:00 本祭 10月11日(土) 10:00~20:00 10月12日(日) 10:00~20:00

※一般公開日は、10月11日(土)・12日(日)となります。

◎平成26年度後期授業料の納付について

本年度の後期授業料の納付期限は、10月31日までとなっております。同封された「納入通知書兼領収証書」用紙により、金融機関から振り込んでください。授業料の納付の延期や免除については、特別な事情により大学が認めた場合に限り可能です。詳しくは事務局総務課へお問い合わせください。

編集後記

地元から35年ぶりの甲子園出場に沸いた今夏の釧路。ただ、目を転じれば、広島豪雨をはじめとして今年(も)自然が猛威を振るった夏でした。「3・11」の経験はいつの間にか風化し、いま一度「バブル」に踊ろうとする昨今の風潮はどうしたものでしょうか。いくら経済成長を追い求めても、私たちが生きる地球環境は無限ではありません。頻発する自然災害は、私たち一人ひとりが「宇宙船地球号」(K・E・ボールディング)の乗組員であることに自覚的になれという警鐘と思えてなりません。足るを知る事、他責的な言動を慎む事、多様性を尊重すること、問われているのは私たち自身の生き方の質です。大学は豊かな人間性を涵養する開かれた場でありたいと強く思う今日この頃です。

釧路公立大学だより 第50号

平成26年10月1日発行

◎発行元

釧路公立大学

〒085-8585 釧路市芦野4丁目1番1号

TEL 0154-37-3211(代)

FAX 0154-37-3287

学生課: TEL 0154-37-5091

URL: <http://www.kushiro-pu.ac.jp/>

◎発行日

毎年2回(4月1日、10月1日)